



グリーン鹿児島のご案内

平成 28 年度 半期ディスクロージャー

(平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日)

グリーン鹿児島農業協同組合

もく じ
目 次

I. ごあいさつ	1 ページ
II. 当JAの概要	1 ページ
店舗及び事業所一覧	
III. 開示項目	3 ページ
1. 金融再生法開示債権（単体）	
2. 単体自己資本比率（国内基準適用）	
3. 主要勘定の状況	
4. 有価証券等時価情報	
IV. 地域貢献活動	5 ページ
1. 地域からの資金調達の状況	
(1) 貯金・積金残高	
(2) 貯金商品	
2. 地域への資金供給の状況	
(1) 貸出金残高	
(2) 制度融資の取扱い状況	
(3) 融資商品	
3. 文化的・社会的貢献に関する活動	
(1) 文化的・社会的貢献	
(2) 利用者ネットワーク化への取り組み	
(3) 情報提供活動	
(4) トピックス	
(5) 店舗体制	

I. ごあいさつ

組合員・地域の皆様には、平素より J A グリーン鹿児島をお引き立て頂きまして誠にありがとうございます。

この度、情報開示を通じて経営の透明性を高めるとともに、皆様の当 J A に対するご理解を更に深めて頂く為、平成 28 年度上半期における事業実績及び地域貢献活動等の情報をまとめましたディスクロージャー誌を作成致しました。

本年度は中期 3 ヶ年計画の初年度として、基本方針・計画に沿った着実な事業展開を進め、「食と農・地産地消を基軸として地域に根ざした協同組合」を目指し、地域に愛され、信頼される J A づくりに取り組んで参ります。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月

代表理事組合長 村山 眞一郎

II. 当 J A の概要 [平成 28 年 8 月末現在]

名 称	グリーン鹿児島農業協同組合
役 職 員 数	288 名
組 合 員 数	正組合員 4,152 名 准組合員 18,277 名
出 資 金	2,379 百万円
貯 金 残 高	100,000 百万円
貸 出 金 残 高	36,676 百万円

店舗及び事業所一覧

(平成 28 年 8 月末現在)

店舗及び事務所名	住 所	電話番号	A T M設置台数
本 部	鹿児島市小川町 27 番 17 号	239-9300	
本 店	鹿児島市小川町 27 番 17 号	239-9309	A T M 1 台
小 野 支 店	鹿児島市小野三丁目 5 番 1 号	220-1517	A T M 1 台
梅ヶ淵給油所	鹿児島市伊敷六丁目 13 番 48 号	220-3411	
犬 迫 支 店	鹿児島市犬迫町 5840 番地	238-0101	A T M 1 台
犬 迫 給 油 所	鹿児島市犬迫町 5853 番地 4	238-2336	
西 谷 山 支 店	鹿児島市西谷山一丁目 5 番 6 号	268-2010	
中 山 統 括 支 店	鹿児島市中山町 719 番地	268-2271	A T M 1 台
桜ヶ丘支店	鹿児島市桜ヶ丘四丁目 1 番 13 号	264-7391	A T M 2 台
坂 之 上 支 店	鹿児島市坂之上四丁目 19 番 13 号	261-5111	A T M 2 台
谷 山 支 店	鹿児島市谷山中央三丁目 4523 番地	269-3131	A T M 2 台
福 平 支 店	鹿児島市平川町 991 番地 1	261-6181	A T M 1 台
山 田 支 店	鹿児島市山田町 2275 番地 7	264-2201	A T M 1 台
吉 田 南 支 店	鹿児島市本名町 1226 番地	294-2221	A T M 1 台
吉 田 南 給 油 所	鹿児島市本名町 1221 番地	294-2233	
桜 島 統 括 支 店	鹿児島市桜島藤野町 1470 番地	293-2500	A T M 1 台
桜 島 選 果 場	鹿児島市桜島横山町 1722 番地 37	293-2002	
袴 腰 支 店	鹿児島市桜島横山町 61 番地 4	293-2098	A T M 1 台
桜 島 給 油 所	鹿児島市桜島横山町 1722 番地 1	293-2102	
不 動 産 課	鹿児島市谷山中央三丁目 4523 番地	284-5600	
グリーンセンター西谷山	鹿児島市上福元町 3838 番地	260-8511	
ロ ー ン プ ラ ザ	鹿児島市西谷山一丁目 5 番 6 号	208-0808	
肥 育 牛 セ ン タ ー	鹿児島市本名町 5588 番地	294-3277	
J A 葬 祭 天 祥 館	鹿児島市東谷山七丁目 26 番 20 号	260-4000	
天 祥 館 光 山 斎 場	鹿児島市光山一丁目 5 番 1 号	262-4279	
グリーン会館桜島斎場	鹿児島市桜島横山町 1722 番地 39	245-2444	

店舗外 A T M設置台数 7 台

(鹿児島市役所・旧慈眼寺支店・旧平川出張所・タイヨー星ヶ峯店・Aコープ谷山店・Aコープ吉田店・Aコープ桜島店)

Ⅲ. 開示項目

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債 権 区 分	平成 28 年 8 月 末	平成 28 年 2 月 末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	5 6 4	2 4 5	3 1 9
危 険 債 権	1 2 1	4 5 4	▲ 3 3 3
要 管 理 債 権	6 4 0	0	6 4 0
小 計	1, 3 2 5	6 9 9	6 2 6
正 常 債 権	3 5, 4 0 1	3 7, 0 2 7	▲ 1, 6 2 6
合 計	3 6, 7 2 6	3 7, 7 2 6	▲ 1, 0 0 0

（注記）

注 1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、更生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。（以下「破産更生債権等」という。）自己査定では、破綻先債権及び実質破綻先債権にあたる。

注 2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状況及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権。自己査定では、破綻懸念先債権にあたる。

注 3：要管理債権

自己査定において要注意に区分された債務者に対する債権のうち、3ヶ月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権。

注 4：正常債権

債務者の財務状況及び経営成績に特に問題がない債権であり、破産更生債権等・危険債権及び要管理債権以外の債権をいう。

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成 28 年 8 月末	平成 28 年 2 月末
10.83%	11.05%

（注記）

「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成 27 年金融庁・農水省告示第 4 号）（バーゼルⅢ）に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成 28 年 8 月末	平成 28 年 2 月末	平成 27 年 8 月末
貯 金	100,000	97,084	97,212
貸 出 金	36,676	37,677	38,621
預 金	63,545	60,004	59,190
有価証券	0	0	5

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

区分	平成 28 年 8 月末			平成 28 年 2 月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	-

※平成 28 年 8 月末現在、有価証券等についての保有はありません。

IV. 地域貢献活動

当JAは、鹿児島市（旧喜入・松元・郡山町を除く）を事業区域として、農業者を中心とした、地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの事業活動の資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは、資金を必要とされている組合員の皆様方や、地方公共団体などにもご利用頂いております。

また、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しており、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

【 貯金残高 100,000百万円 】

(2) 貯金商品

当JAの代表的な貯金商品として、自動継続で長期の運用ができる定期貯金や、毎月無理なく積立て、満期で大きく受け取れる定期積金をご提供しています。本商品の内容や、この他当JAで取り扱っている商品等の詳細につきましては、本店・各支店窓口へご照会下さい。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや、農業者・事業者の皆様の事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへの貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

貸出金残高	36,676百万円	
うち組合員等	34,112百万円	93.0%
うち地方公共団体等	43百万円	0.1%
うちその他	2,521百万円	6.9%
貯金積金に占める貸出金の割合		36.7%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当 J A 管内の市町村と協調して、借入者の負担が少しでも軽減出来る制度融資も取り扱っています。

資金名	取扱実績	制度の概要
農業近代化資金	24百万円	設備等に必要な資金を中期で融資し、都道府県が利子補給する資金
畜産特別資金	95百万円	固定化負債を有する畜産農家に対し、既存借入金を国・県及び市町等の利子補給による長期低利資金へ借換えと経営財務管理指導により農家の経営安定を図る資金を融資する。
その他制度資金	7百万円	国・県が法令に基づいて定めた資金

(3) 融資商品

当 J A の代表的な融資商品として、マイホームの実現をお手伝いできる住宅ローンや、お子様の夢を叶える教育ローン等、お客様のニーズにお応えする為に様々なローンをご提供しています。本商品の内容や、この他当 J A で取り扱っている商品等の詳細につきましては、本店・各支店窓口へご照会下さい。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

当JAでは、JAならではの特性を活かし、組合員や地域の皆様の豊かな地域社会の実現に向けて、下記のような活動を行っております。

(1) 文化的・社会的貢献

【営農塾：野菜のがっこう】

開催日：平成28年3月22日（5期生スタート）

参加者：受講生12人

農業初心者を対象とした営農塾がスタートし、2ヶ月間の座学を終えて、3～12月まで坂之上支店管内にある笠松地区の圃場で野菜づくりのノウハウを学びながら旬の野菜作りに取り組んでいます。



【生ごみリサイクル講習会】

開催日：平成28年3月22日

参加者：20人

マンションの集会室で生ごみから堆肥を作るダンボールコンポスター（ポイト丸）の講習会を開き、ポイト丸の基材セットや仕組み、管理方法、購入後の基材の作り方など、生ごみ減量化・環境に優しい堆肥作りを学びました。



【参加型アグリスクール】

開催日：平成28年6月4日

参加者：一般市民、関係者60人参加

「エコ」をテーマに、サツマイモ（アヤマラサキ・紅はるか）の苗1000本を定植しました。参加者は年5回、自然体験や収穫、地場産野菜を使った料理作り等を親子で体験します。



【県下統一美化清掃活動】

開催日：平成28年7月2日



参加者：当JA役職員

国際協同組合デーに合わせてJAグループ鹿児島統一活動の日に管内の美化清掃活動を行いました。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

組合員、地域の皆様との相互親睦を図るために交流の場を提供しています。

【年金友の会ゴルフ大会】

開催日：平成 28 年 7 月 12 日

開催場所：鹿児島ゴルフリゾート

健康増進と親睦・融和をテーマにゴルフ愛好家 27 組 100 人が参加し、初夏の日差しを浴びながらプレーを満喫しました。



【年金友の会ゲートボール大会】



開催日：平成 28 年 8 月 3 日

参加者：6 支部 9 チーム、50 人

開催場所：高齢者福祉センター桜島

各コートでは、白熱した試合が展開され、日頃の練習成果と抜群のチームワークで上位 4 チームの中に桜島が 3 チーム入賞しました。

優勝：桜島 A 2 位：桜島 B 3 位：桜島 C 4 位 中山

【年金支給日にお茶のサービス】

開催日：年金支給日

参加者：助けあい組織みどりの会（各支部）

2 ヶ月に 1 回の年金支給日に、支店の来場者にお茶やお菓子を振る舞うお茶接待が利用者から大変喜ばれています。



(3) 情報提供活動

年 6 回（奇数月）JA 広報誌「ぐりーんぐりん」を発行し、地域の行事、情報や園芸指導、お料理レシピなど役立つ情報を発信しています。

また年 2 回、地域コミュニティー誌「Nagomi」も発行しています。



■平成 28 年 5 月 10 日、平成 28 年度全国農業新聞大会が開かれました。同大会中に 2015 日本農業新聞「一村逸品」において金賞に輝いた当 J A の桜島小みかんサイダー「桜の雫」の授与式が行われ、審査員長「やくみつる氏」より、賞状と盾が授与されました。



■平成 28 年 3 月 19 日と 20 日の両日、たわわタウン谷山で「春のたわわ祭り」があり、A コープやおいどん市場谷山館、フードコート等で様々なイベントが開かれました。当 J A のブースでも手作りの小豆の焼き菓子やカカラン団子の販売、具たくさん豚汁の無料配布を行い、連日大勢の来場者で賑わいました。



■平成 28 年 7 月 5 日と 6 日の両日グリーンコネクト会議がグリーン大阪であり、4 J A（長野・近江・大阪・鹿児島）の関係者 33 人が出席しました。

同 J A は、平成 26 年 4 月 30 日に全国にあるグリーンと名の付く 4 つの J A がネットワーク「グリーンコネクト」を結成し、年度毎の輪番制により幹事 J A が運営を行っています。平成 28 年度も「広がる絆そして更なる協同組合間協同へ」をテーマに 4 J A が一体となり地域に根差した自己改革や安心・安全な農畜産物の交流と消費拡大を重点活動として協同組合間協同に取り組む事を確認しました。



【ホームページアドレス】

<http://greenkagoshima.com/>

